

株式会社はるやまホールディングス

2017年3月期 決算説明会資料



TÊTE HOMME



2017年12月5日（証券コード7416）

会社概要

商 号	株式会社 はるやまホールディングス
証 券 コ ー ド	7416 (東京証券取引所1部上場)
創 業	1974年11月
事 業 内 容	メンズ・レディース服飾関連商品販売
資 本 金	39億9,136万円
連 結 売 上 高	559億円 (2017年3月期連結)
従 業 員 数	1,649名 (連結) ※嘱託社員含む
店 舗 数	519店舗 (連結)

(2017年9月末現在)

当社グループの店舗紹介

ブランド	概要
	<p>西日本を中心に展開している、当社メインブランドのスーツショップ。 機能性商品 + 海外高級生地商品の二軸で、幅広い顧客層を獲得。 靴・鞆等の関連商品のほか、レディススーツ、礼服、ビジネスカジュアルも展開。</p>
	<p>都市部中心に展開する20～30代ターゲットのスーツショップ。 Perfect Suit JOY・Perfect Shirt Factory 等の派生ブランドも誕生。</p>
	<p>ビッグサイズのメンズ・レディス向けショップ。 カジュアルからスーツまで、2Lサイズ以上の商品を幅広く展開。</p>
 TRANS CONTINENTS	<p>30代をメインターゲットとしたファッションセレクトショップ。 仕事でも着ることができる、都会派の新しいドレスカジュアルを提案。</p>
	<p>有名ブランドを数多く取り扱い、北陸地方を中心に展開している紳士服中心の専門店。</p>
TÊTE HOMME	<p>“時代の先端を駆ける男達のスタイル”をコンセプトに、さまざまなスタイルを提案するデザイナーズブランドショップ。</p>
	<p>高感度×リーズナブルなファッションを提案する新しいブランドショップ。</p>

2018年3月期第2四半期の業績

2018年3月期第2四半期 決算の概要

第2四半期 三期連続増収・経常利益改善（赤字幅縮小）

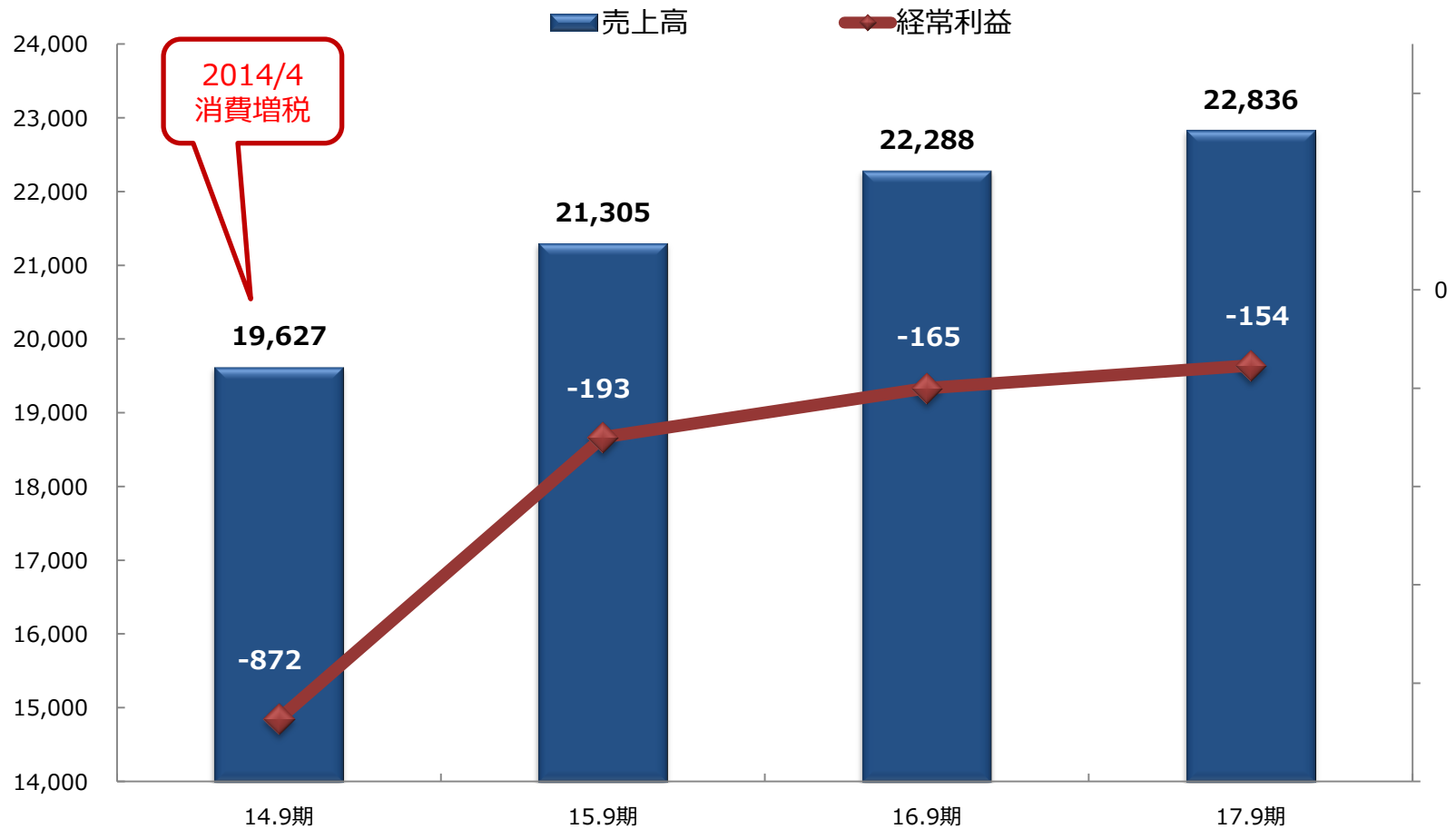
- 年末商戦（12月）やリクルート・フレッシューズ商戦（3月）のため、収益構造が「下期偏重型」
- 「健康」をテーマにした差別化戦略が成功し、客数が好調に推移
- 店舗数の増加・子会社での先行投資などで、販管費が増加
- （株）はるやまHDの業績が好調で、税金費用が増加

（単位：百万円）

	2016年9月期	2017年9月期	前期比 () は前期差
売上高	22,288	22,836	102.5%
売上総利益	12,820	13,131	102.4%
販売一般管理費	13,098	13,458	102.8%
営業利益	△277	△326	(△49)
経常利益	△164	△153	(+10)
親会社株主に帰属する 当期純利益	△240	△322	(△82)

売上・経常利益の推移

第2四半期 三期連続増収・経常利益改善（赤字幅縮小）



要約貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	16.9期	17.9期	前期比増減
現金及び預金	2,687	2,518	△168
商品	14,514	14,868	353
その他	3,523	4,127	603
流動資産合計	20,726	21,514	788
有形固定資産	20,502	19,566	△935
無形固定資産	214	340	125
投資その他資産	11,204	12,046	842
固定資産合計	31,921	31,954	32
資産合計	52,647	53,468	820
支払手形及び買掛金	6,357	5,716	△640
短期借入金	500	2,500	2,000
長期借入金	2,701	1,559	△1,141
その他	8,436	8,091	△344
負債合計	17,994	17,867	△126
純資産合計	34,653	35,601	947
負債・純資産合計	52,647	53,468	820

➤ 投資効率の改善により、有形固定資産は減少

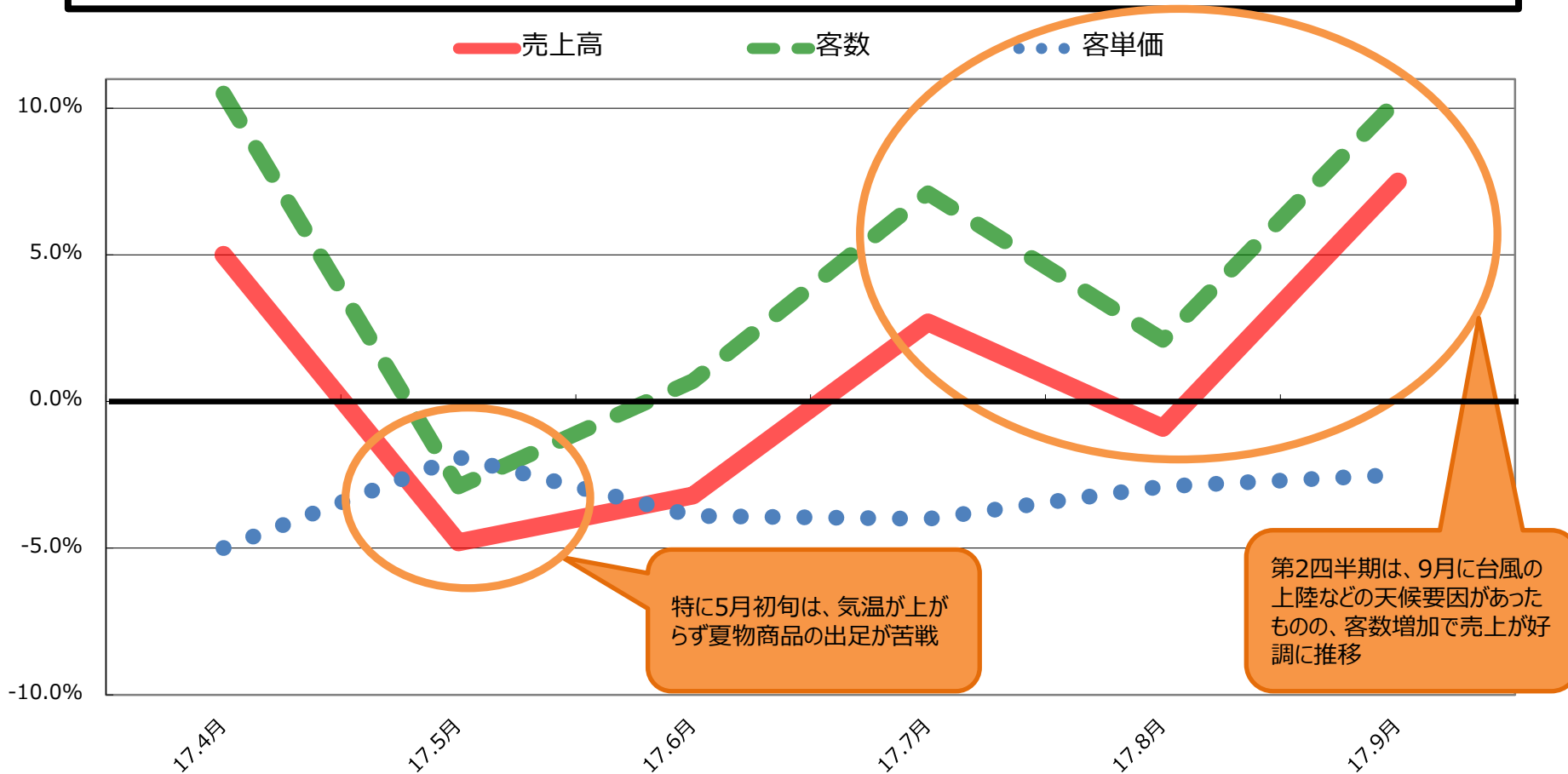
➤ 新規投資・出店による差入保証金などで増加

➤ 約定返済により長期借入金は減少、一方で運転資金の需要で短期借入金は増加

既存店売上の推移

5月を除き全ての月で客数増、売上を牽引

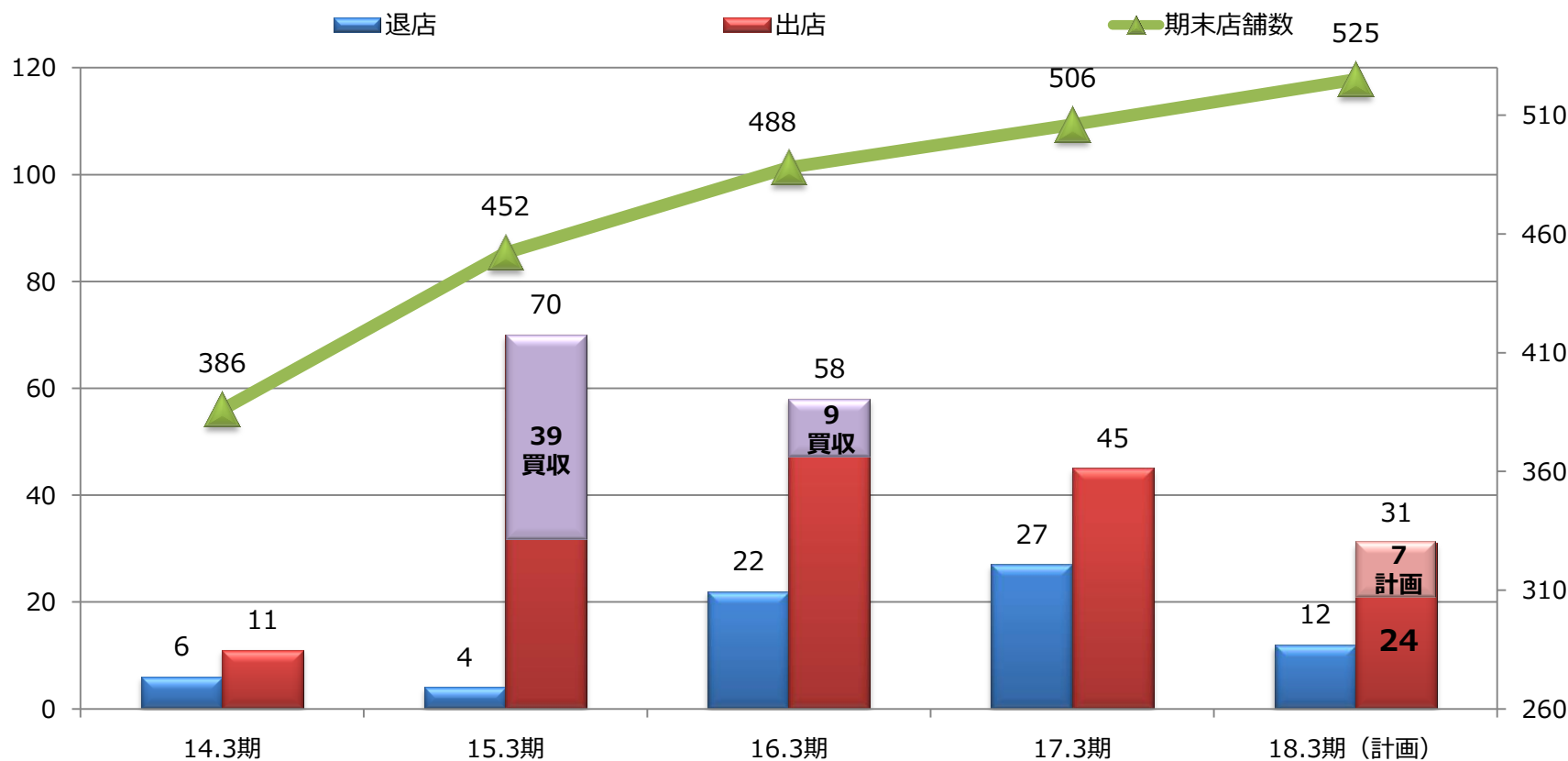
- 既存店上期実績（前年比）：売上 100.5% 客数 103.9% 客単価 96.7%
- 健康関連商品や独自商品などの差別化戦略で、客数アップ



出退店の状況

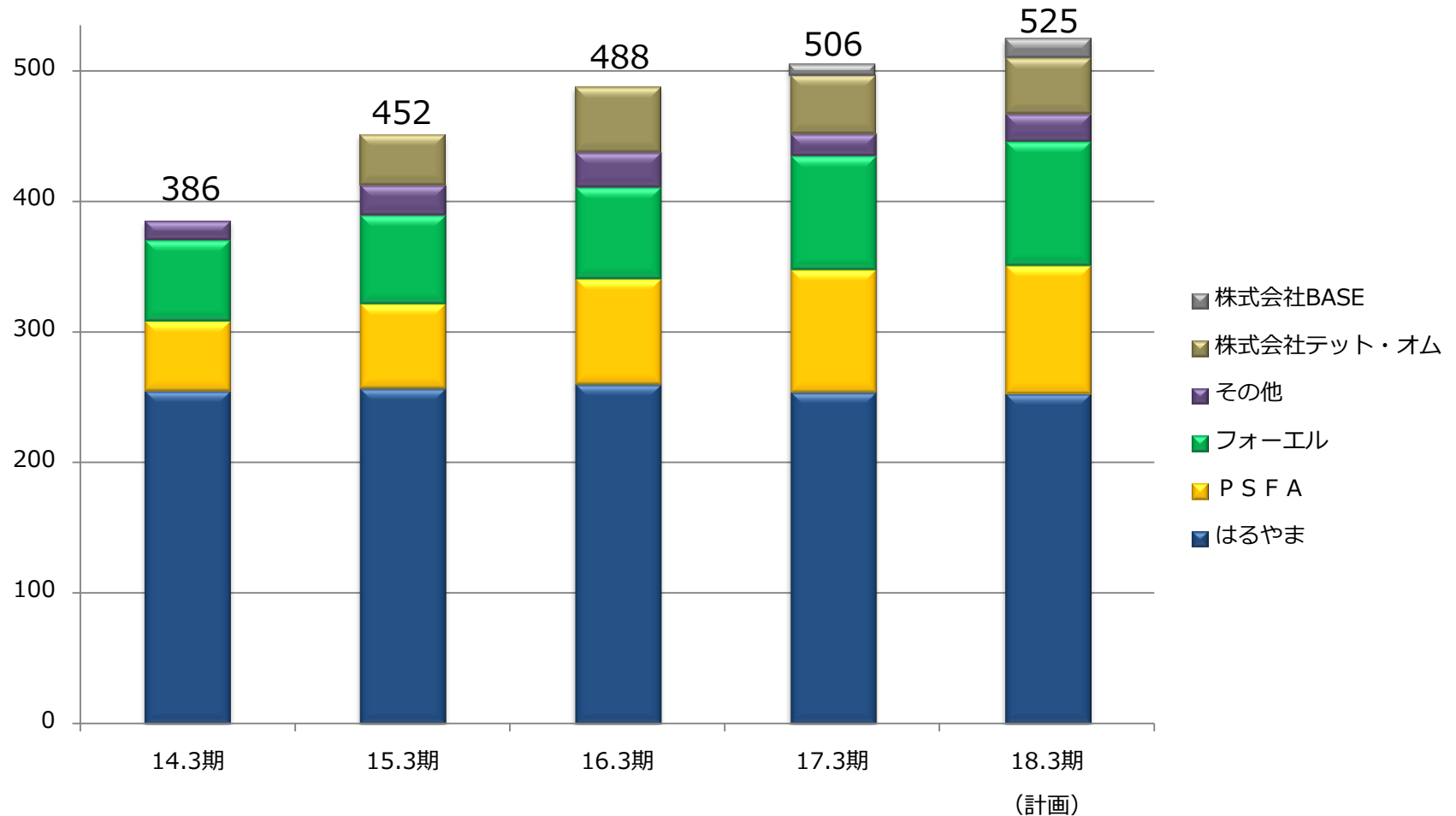
投資効率の良いSCを中心に、厳選した堅実な出店を実施

- 主力事業のはるやま商事株式会社で、PSFAとフォーエルを中心に出店
- トランスコンチネンツとYEVS-supply-で、フルラインナップ店舗を出店
- 不採算店舗のスクラップは落ち着き、大量閉店の見込み無し



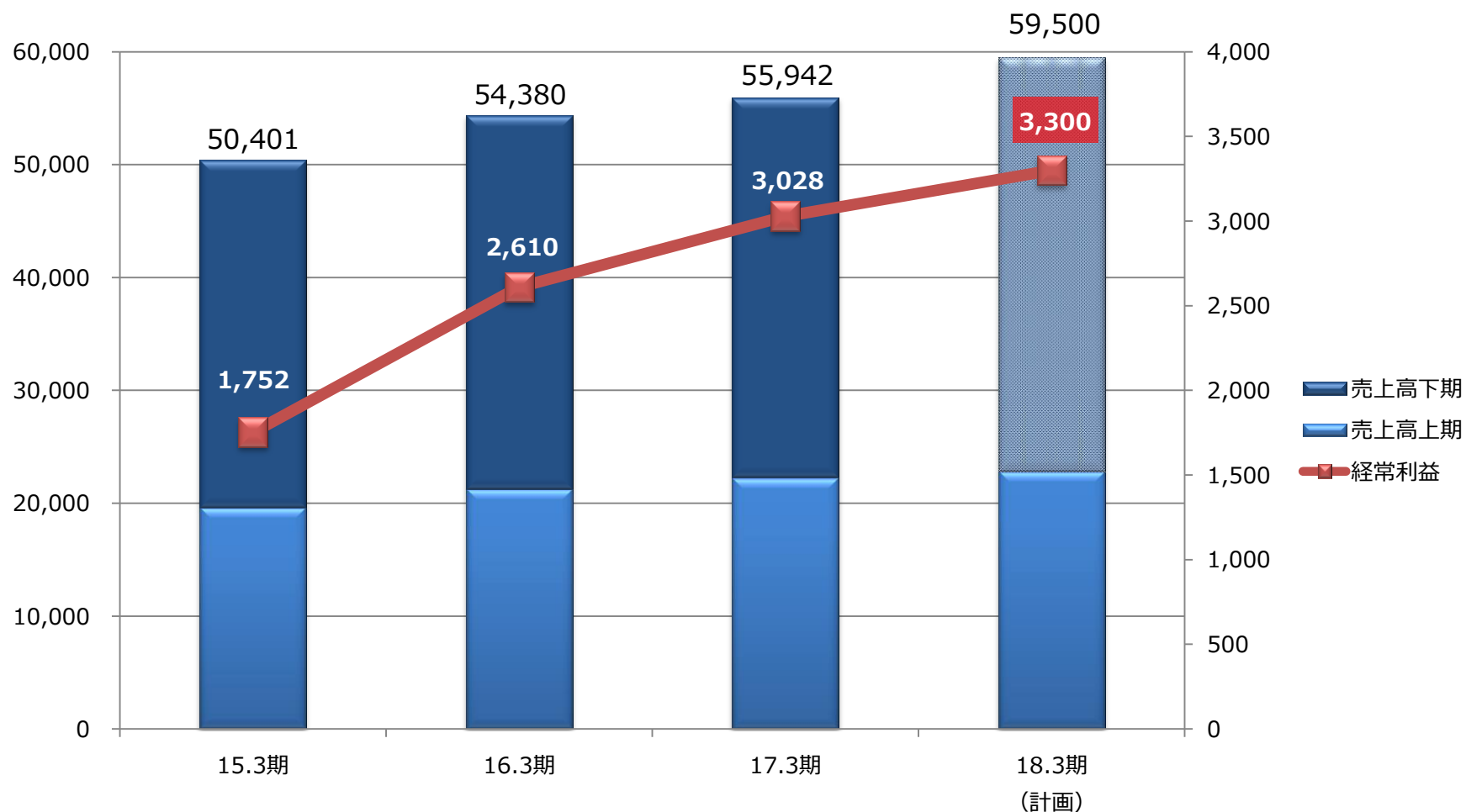
ショップブランド別店舗数の推移

▶ 多様な客層やお客様のニーズ、様々な出店条件にあわせて、それぞれのショップブランドが機動的に出店できる体制に



2018年3月期の連結業績見通し

➤ 年末商戦（12月）やリクルート・フレッシューズ商戦（3月）の売上比重が高い「下期偏重型」の収益構造



2018年3月期の連結業績見通し

- 堅実な出店や更なる経営の効率化などで、3期連続の増収増益を見込む

(単位：百万円)

	2017年3月期	2018年3月期計画	前期比
売上高	55,942	59,500	106.4%
売上総利益	32,304	35,000	108.3%
販売一般管理費	29,545	32,000	108.3%
営業利益	2,758	3,000	108.8%
経常利益	3,028	3,300	109.0%
当期純利益	1,273	1,400	110.0%
期末店舗数	506	525	103.8%

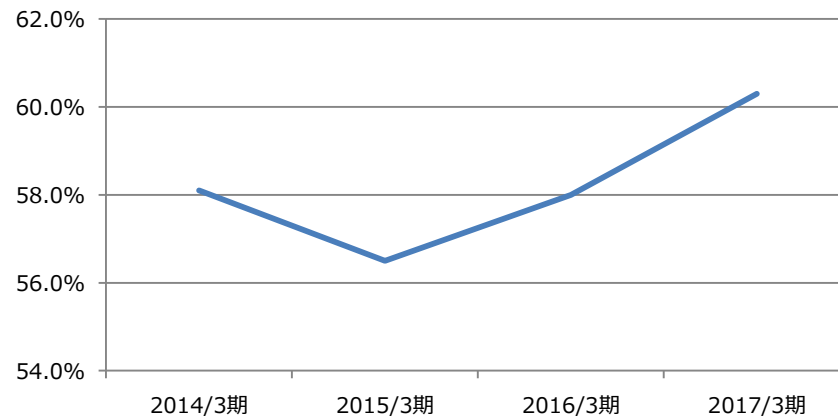
株について

安定した財務体質 (2017年3月期実績)

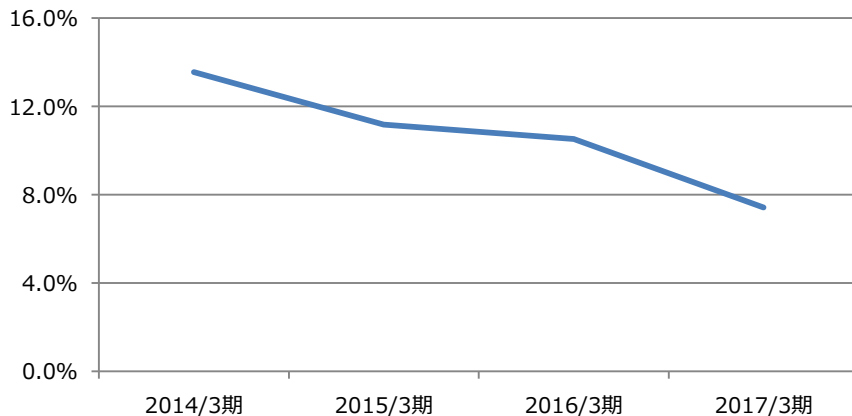
- 自己資本比率：60.3%
- 有利子負債依存度：7.4%
- 流動比率：150%以上を維持

と、安定した財務体質を維持しており、長期的な視点で見ても安全性が高い

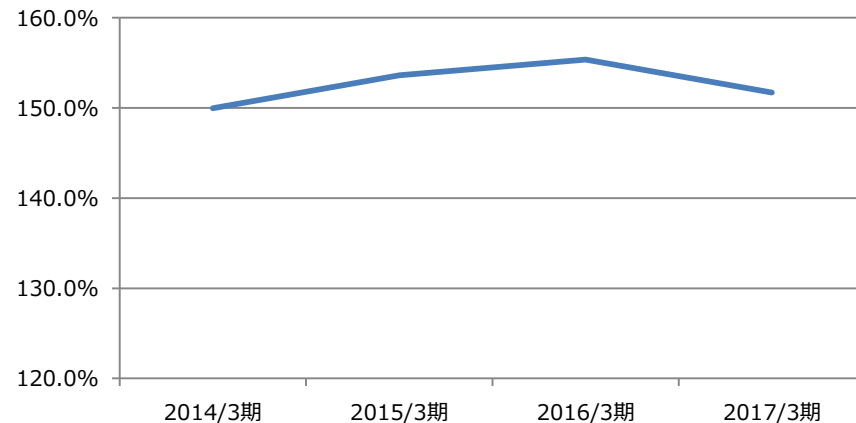
自己資本比率



有利子負債依存度



流動比率



株について

直近1年間の株価推移



株について

少額での投資が可能 + 安定配当

株価：1,003円 ※株価：11月27日時点

単元株式数：100株⇒100,300円で投資可能

毎期安定配当 15.5円/株
 ≪配当利回り≫ 1.55%

当社の配当方針

株主様に対する利益還元は当社にとっても重要と考えており、今後も継続的かつ安定的な配当を行っていく方針です。

+

ネクタイ or シャツ (ブラウス) 無料券 + 15%割引券



免責事項・お問い合わせ先

本資料は株式会社はるやまホールディングス及びグループ会社に関する情報提供を目的とし、投資家の皆様にご理解いただくために作成したものであり、当社が発行する有価証券に対する投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、また確約するものではありません。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあり、また予告なしに変更されることがある点を認識された上でご利用ください。

IRお問い合わせ先

■ IR担当窓口

株式会社はるやまホールディングス 竹内・一ノ瀬
 TEL : 086-226-7102 / FAX : 086-225-2709
 E-mail : tatsuya_ichinose@haruyama.biz